

2020 年 12 月吉日

お客様ならびに代理店各位

Cytiva  
グローバルライフサイエンステクノロジーズジャパン株式会社  
代表取締役 ペレ・ステファン

## Danaher Life Sciences プラットフォームの 企業グループ内でのポートフォリオの変更プランについて

拝啓

貴社、益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、Cytiva、Leica Microsystems、Molecular Devices を含む、Danaher Life Sciences プラットフォームの企業グループ内でのポートフォリオの変更プランについてお知らせいたします。

この変更プランには、Cytiva から細胞分析ポートフォリオを分離することが含まれています。具体的には、細胞画像分析ソフトウェアである IN Carta を、Molecular Devices に移管することです。また、疾患バイオマーカーを研究するためのソリューションである Cell DIVE が、Leica Microsystems のポートフォリオに加わります。そして、Cytiva の細胞分析ハードウェアプラットフォームは販売終了となります。

この変更プランは、IN Carta と Cell DIVE を使われているお客様に対する提案を強化すると考えています。なぜならば、Leica と Molecular Devices には顧客をサポートする広範なコマースおよびサービスの基盤があるからです。

計画されている変更点：

- 販売終了となる顕微鏡システムのアプリケーションサポートとサービスは 2021 年中に Leica へ移行します。Leica は 2025 年 12 月 31 日（以前に別のサポート終了日が通知されている場合はその日）までこれらのシステムを引き続きサポートします。
- 販売終了となるハイコンテンツ分析システムのアプリケーションサポートとサービスは 2021 年中に Molecular Devices に移行します。Molecular Devices は 2025 年 12 月 31 日（以前に別のサポート終了日が通知されている場合はその日）までこれらのシステムを引き続きサポートします。

これらのポートフォリオの変更は、規制のレビューや従業員およびその代表者との適切な協議プロセスを含む通常取引完了条件に従い、2021 年第 2 四半期末までに有効になると予想されます。

この移管または上記事項についてご質問がある場合は、Cytiva の営業担当者もしくは、以下のバイオダイレクトラインまでお気軽にお問合せください。

良きパートナーとして、Cytiva、Leica Microsystems および Molecular Devices が、これまで同様の高いレベルのサービスを、今後もお客様に提供することをお約束いたしますのでご安心ください。

この度の事業移管により、ご迷惑をお掛けしますことを深くお詫び申し上げます。何卒、ご理解賜りますようお願い申し上げます。ご不明な点、ご心配な点などありましたら、弊社バイオダイレクトラインまでお願いいたします。

敬具

Cytiva (サイティバ)

バイオダイレクトライン (製品問合せ対応窓口)

TEL : 03-5331-9336 e-mail : [Tech-JP@cytiva.com](mailto:Tech-JP@cytiva.com)

法人名 : グローバルライフサイエンステクノロジーズジャパン株式会社